

子どもたちが楽しみに待っている夏休みがもうすぐやってきます。暑さの大変厳しいときです。健康には十分気をつけていただき、計画を立てて有意義に過ごせるよう手助けをお願いします。

学校に常時置いていたものや学習用具を持って帰ります。

(1) お道具箱

中身を点検して、なくなっているものは補充をお願いします。

(2) 計算カード

たしざん・ひきざんカードを持って帰ります。まだの方は、一枚ずつに名前を書き(はんを押していただいても結構です) 順番をかえておいてください。夏休みの宿題で使うのは、たしざん(1)とひきざん(1)のカードです。

(3) あさがおの鉢

夏休みの間、家で世話や観察をします。1 1 月につるでリースを作りますので、花が咲かなくなっても片付けないでください。詳しいことは、あさがおについてのお手紙をご覧ください。

(4) 学校で借りた本

夏休み中、2 冊ずつ貸し出しをします。登校日に持たせてください。登校日に新しく本を2 冊貸りて持って帰ります。

(5) 上靴・体育館シューズ

洗濯をおねがいします。なお、サイズが小さくなっている場合は買い換えをお願いします。

(6) 鍵盤ハーモニカ

食後は口をゆすいでから吹くなど、大事に扱うようお声がけください。

登校日と2 学期始業日について

8 月 1 7 日(木)は登校日です。11 時 40 分頃下校します。

9 月 1 日(金)は、給食があります。

1 3 時 2 0 分頃、下校予定です。

☆体調不良等で欠席する場合は、必ず学校に電話をしてください。

(八万小 ☎652-5049)

☆8 月 1 7 日の登校日に宿題の提出がありますが、欠席される場合は、9 月 1 日に提出してください。締め切りのあるものはそれまでに持ってきてください。

夏休みの学習について

夏休みを有意義に過ごすことができるように、次のような課題を出しています。

(1) 夏休みの完成

毎日少しずつ計画を立て、朝の涼しいうちにできるよう、習慣をつけさせてください。ご家庭で〇つけをして、間違いは直し、8 月 1 7 日の登校日に持たせてください。

(2) チャレンジ 計算・ひらがな

ご家庭で〇つけと間違い直しをお願いします。9 月 1 日に持たせてください。

(3) 絵日記 (2 枚)

楽しかったことや思い出に残ったことなどを、絵と文でかかせてください。
1 枚目は8 月 1 7 日、2 枚目は9 月 1 日に持たせてください。

(4) あさがおのせわと記録 (1 枚)

花が咲いたあと、種がふくらんできたり色づいたりする様子などを、絵と文で観察カードにかかせてください。9 月 1 日に持たせてください。

(5) たしざん・ひきざんの練習 (けいさんかあどがんばりひょう)

けいさんカードを使って、たしざん(1) やひきざん(1) の練習をして、「けいさんかあど がんばりひょう」に印をお願いします。9 月 1 日に持たせてください。

(6) 自由応募の作品

課題一覧表を参考にして挑戦するようご支援ください。

〇絵 〇作文 〇自由研究(生活科作品展)から1 つ以上。

締切はまちまちですが、できたら8 月 1 7 日に提出してください。

作文は8 月 1 7 日締切になっていますのでご注意ください。

(7) 読書

(8) 手伝い

毎日何か手伝いをさせてください。

(9) 鍵盤ハーモニカ

音楽の教科書の曲を練習してみてください。

※「夏の一行日記」、「絵日記を書こう」は、ご家庭でご活用ください。

★ 夏休みの学習に必要なものを、封筒に入れて持って帰ります。

夏休みの生活について

暑い夏休みを健康で安全に過ごせるように、次のことにご配慮ください。

- ☆ 夏休み中も、児童が規則正しい生活を送れるようお願いします。また、手洗い・消毒などの適切な感染症対策をして、健康に気をつけて過ごせるよう、お願いいたします。
- ☆ 朝の涼しい時に勉強をし、お手伝いもして、午前中は家で過ごすよう、お願いします。
- ☆ 道路での飛び出しは、危険です。信号を守り、横断歩道や歩道橋を渡ることのご確認をお願いします。
- ☆ 夏は、特にいろいろな事故や事件が起こりやすいものです。ひとりきりや子どもだけで、川や用水など、危険な場所に行かないよう、お話してください。
- ☆ 遊びに出かける時には、行き先、帰る時刻を家の人に言うってから出かけるようにお願いします。午後 5 時までには、家に帰るようお子さまとの約束をお願いします。
- ☆ 花火は、必ず保護者の人と一緒にするようにしてください。また、火遊びをしないようにご指導ください。



なつやすみのくらしとがくしゅう

1ねん なまえ（ ）

くらし

- (1) はやね はやおきをしよう。
- (2) でかけるときは いきさを いってから いこう。
ゆうがた5じまでには いえにかえるようにしよう。しらないひとに ついて
いかにないようにしよう。
- (3) すいえいは、きめられた ばしょでしょう。
かわや しらないところで およがないようにしよう。
- (4) おてつだいを きめて つづけよう。
- (5) こどもかいの ぎょうじや らじおたいそうが あるときは さんかしよう。
- (6) あさの すずしいうちに べんきょうしよう。
- (7) じぶんの もちものは じぶんで かたづけよう。
- (8) てれびは みる ばんぐみを きめて みよう。

けんこう・あんぜん

- (1) こうつうの きまりを まもって じこに あわないようにしよう。
★すこし とおまわりでも おうだんほどうや しんごうきの あるところを
とおろう。
★どうろに とびださないようにしよう。
★どうろで あそばないようにしよう。
- (2) てあらい・しょうどく・ますくなどの かんせんしょうたいさくをして、けんこ
うに きをつけてすごそう。
- (3) はなびは いえのひとと いっしょにしよう。
- (4) つめたいものの のみすぎ たべすぎは やめよう。
- (5) すききらいを しなくて なんでも たべよう。
- (6) しょくじや おやつの あとは、きちんと はみがきをしよう。

もってくるもの

とうこうび (8/17)

- *えにつき (1まい)
- *なつやすみの かんせい
- *おうぼさくひん
- *がっこうでかりたほん2さつ
- *うわぐつ
- *れんらくちょう
- *ふでばこ, したじき

1 1 じ 4 0 ぷんごろげこう

2がつきしぎょうしき (9/1)

- *つうちひょう (はんをおす)
- *ちゃれんじ けいさん・ひらがな
- *えにつき (1まい)
- *けいさんかあど がんばりひょう
- *あさがおのかんさつ
- *たいいくかんしゅうず
- *れんらくちょう
- *ふでばこ, したじき
- *なぶきん *ますく *えぷろん
- *ぞうきん (なまえをかく)
- *おどうぐばこ
- *がっこうでかりたほん2さつ
- きゅうしょくがあります。
- 1 じ 2 0 ぷんごろげこう

がくしゅう

(1) なつやすみの かんせい 8/17

- ◎いままでの おさらいの どりるです。
- ◎まいにち すこしずつ がんばろう。
- ◎できたところは、○をいえのひとにつけてもらおう。そして、まちがいはいきちん
となおそう。

(2) ちゃれんじ けいさん・ひらがな 9/1

- ◎できたら ○つけを してもらって まちがいは なおしておこう。

(3) えにつき 2まい 1まいめ8/17 2まいめ9/1

- ◎かきたい ことが あったときに かこう。
・おてつだいを したこと
・たのしかったこと
・できなかった ことが できるように なったこと など

(4) あさがおのかんさつかあど1まい 9/1

- ◎あさがおの たねができたようすを
えやぶんで かこう。
- ◎しっかり おせわを しよう。
- ◎できたたねは、とっておこう。

(5) けいさんさんかあど がんばりひょう 9/1

- ◎かあどを しゃっふるして たしざん(1)・ひきざん(1)のかあどをいちに
ちいっぱい れんしゅうをしよう。できたら 「けいさんかあど がんばりひょ
う」に しるしをもらおう。

(6) じゅうおうぼのさくひん 1ついじょうしましょう。

- ・え
- ・さくぶん
- ・せいかつかのけんきゅう

(7) どくしよ (だすものはありません。)

- ◎たくさんほんを よもう。

(8) おてつだい (だすものはありません。)

- ◎まいにち おてつだいを しよう。

(9) けんばんはあもにかのれんしゅう (だすものはありません。)

- ◎おんがくのきょうかしよの きょくを ふいてみましょう。

